

Y o u T u b e 委員会中継について

1 導入経緯

平成 2 1 年 9 月議会において、議会活性化推進特別委員会が設置され、また、「市民に開かれた市議会」の実現に向けて更なる情報発信と情報通信技術 (I C T) の推進を求める決議」が全会一致で可決された。

この決議の前に、議会活性化推進特別委員会において、委員より「議会の見える化」を目指す試みの一つとして提案され、協議の結果、当該特別委員会に限定し、試験的にライブ中継することが決定され、平成 2 2 年 4 月 5 日、特別委員会において、初めての U S T R E A M による委員会中継が実施された。

平成 2 3 年 4 月 2 4 日に改選があり、当該特別委員会は設置されず、議会改革の協議については議会運営委員会に引き継がれることとなった。その後、議会運営委員会において、委員会中継について協議され、平成 2 3 年 1 1 月 2 1 日から議会運営委員会、同年 1 2 月 1 日から常任委員会・特別委員会のライブ中継が開始された。なお、全員協議会、会派代表者会議、及び原則として委員会協議会では中継していない。

その後、U S T R E A M サービスを提供していた U s t r e a m A s i a 株式会社 が、サービスを米国の U s t r e a m I n c . に移管したのに伴い、平成 2 8 年 2 月 1 6 日の議会運営委員会から中継を「Y o u T u b e」に切り替えて行っている。

2 導入経費

(1) 平成24年2月

ウェブカメラ 10,000円

無線LAN子機 4,500円

(合計) 14,500円

この他に、パソコンが必要であり、当時、市当局から借り受けていた。

(2) 平成26年～平成28年

必要機材	品名	数量		金額(円)
中継用PC	DELL ノートパソコン Vostro3750	1	台	120,000
中継用カメラ	Buffalo BSW180ABK (メインカメラ)	1	台	8,900
	ロジクールWEBカメラ C910 (執行部撮影カメラ)	1	台	8,200
オーディオインターフェイス	ローランド オーディオインターフェイス UA33	1	台	15,000
中継用マイク等	コンデンサマイクロホン MGE86	1	台	31,600
	クラシックプロ マイクケーブル MIX150	1	本	1,700
カメラ用延長ケーブル(USB)	サンワサプライ USBケーブル KU-EN5(5m)	2	本	3,240
合計金額				188,640

上記の機材が全て必要ということではなく、必要に応じて機材を選び準備している。基本的には、委員を映すカメラが1台(Buffalo BSW180ABK)、執行部を映すカメラが1台(ロジクール C910)にて配信している。

また、平成28年2月16日以降YouTubeで中継を行うにあたり、中継用のソフト(WireCast studio6 税込68,800円)を導入した。

(3) 平成30年

・中継用パソコン更新

DELL Vostro3750 H P Pavilion15-cc0000 (税込99,900円)

・動画配信ソフトバージョンアップ

Wirecast studio6 Wirecast studio8 (税込80,460円)

・インターネット中継メインカメラ更新

Buffalo BSW180ABK Buffalo BSW200MBK (税込5,691円)

・ 議事堂内インターネット設備改修

議会フロア内に設置されている、インターネット通信の電波送受信機器の更新を行い、安定した委員会中継を可能とした。また、配信の安定性を高めるための設備改修として、新たに各委員会室内及び議長応接室内にLANポートを設置し、委員会中継に使用しているパソコンのインターネット接続を有線接続へと変更した。

〔 設置機器類 〕

品 目	メーカー名	品 名	数 量
ルーター親機	Buffalo	WSR - 2533DHP - CB	1
無線LANアクセスポイント	Buffalo	WAPS - AG300H	2
POEスイッチングハブ	Buffalo	BS - GS2016P	1
LANポート		G i g a対応のもの	5
LANケーブル		CAT6のケーブル	

インターネット設備改修工事費用 総額 410,400 円 (税込)

3 配信業務

- ・ 職員 1 名が中継用 PC を操作し、休憩時等の画面の切り替えをしている。
- ・ 委員会資料については、原則、委員会に配付するものと同じものを議会ホームページにアップしている。
- ・ 映像ファイルは中継と同時に録画しており、適宜、事務局のパソコンに保存している。

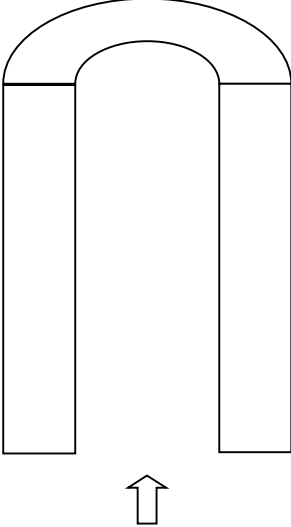
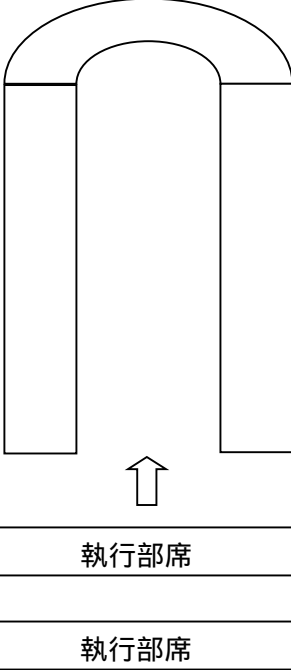
4 メリット

- ・ 市民が時間や場所を選ばず中継を視聴できる。
- ・ 執行部職員が委員会の進行状況を確認できる。
- ・ パソコン以外にもタブレットやスマートフォンで見ることができる。
- ・ 経常的なランニングコストがかからない。
- ・ 簡単な操作で中継を行うことができる。

5 留意点 (デメリット)

- ・ 配信環境に保証がない。(YouTubeサーバーに不具合があっても対応できない)
- ・ カメラのアングルによっては一般傍聴者が映り込んでしまう。
- ・ YouTube のホームページで閲覧するため、議会公式ページではなくなる。
- ・ 配信要員として 1 名が必ず必要となる。
- ・ 撮影機器が常設でないため、会議ごとに機器を設置しなければならない。

6 レイアウト及びカメラの位置（平成30年12月改定）

<p style="text-align: center;">【執行部なし】</p>  <p style="text-align: center;">↑</p> <p>常任委員会は7人</p>	<p style="text-align: center;">【執行部あり】</p> <p style="text-align: center;">↓（天井付近に設置）</p>  <p style="text-align: center;">↑</p> <p style="text-align: center;">執行部席</p> <p style="text-align: center;">執行部席</p>
	<p>：委員長、副委員長</p> <p>：委員</p> <p>⇨：カメラ（矢印の方向がカメラの向き）</p> <p>上記は委員8名（議会広報広聴特別委員会）だが、議会運営委員会及び常任委員会は7名。</p>



YouTube JP 流山市議会

H31.3.8 予算審査特別委員会

H31.3.8 予算審査特別委員会

流山市議会 予算審査特別委員会

チャンネル登録

173 回視聴